

研修報告書

2024年新人議員特別セミナー in 土浦

テーマ

「議員の資質向上と議会運営の基本」

講師：高沖 秀宣 氏

(たかおき ひでのぶ)



プロフィール

1953 年（昭和 28 年）三重県生まれ。京都大学法学部卒

【現 職】

三重県地方自治研究センター上席研究員兼事務局長
議会事務局研究会共同代表

【主な経歴】

1979 年 三重県庁に入庁

総務部学事文書課、知事公室政策課、企画振興部企画課、健康福祉部健康福祉政策課、人事委員会事務局などに勤務

2002 年 議会事務局に異動

政務調査課長、企画法務課長、総務課長などを歴任。2006 年都道府県初の議会基本条例の策定事務を担当する。

2008 年 議会事務局次長に就任。2011 年まで三重県議会事務局にて議会改革

に取り組み、その後三重県松阪地域防災総合事務所長などを経て

2014 年 3 月県庁を退職

【著書・論稿等】

・「二元代表制」に惹かれて（公人の友社）2013 年

・市民と議会を結ぶ議会事務局（月刊自治研）2010 年 10 月号

・二元代表制と「三重県議会基本条例」（「議会政治研究」No.84）2007

年

など多数

研修内容

1. 議会の役割・機能について
2. 議会運営の基本「二元代表制」について
3. 議員力・議会力の強化について
4. 監視機能の強化について
5. 政策提案・政策提言機能の強化について
6. 通年制議会について
7. ポストコロナ時代の議会運営について

《内容》

○議会役割・機能、昨年（2023年5月8日公布）憲法89条1項「議会は議事機関」と明確にされた。憲法93条議事機関として議会を設置する。議事機関としての権能、議会は執行機関側の意見また、民意（市民の声）をいかに反映できるかが大きな課題、地方自治法第96条第1項議決権が最も基本的で本質的 監視する機能直接住民を代表する機関である議会と長は相互の牽制と均衡の関係に立つ憲法上「二元代表制」について

また、二元代表制における議会の役割をどう捉えるかに目を向け議会運営の基本について追及し新人議員の資質向上へと導く新人特別セミナー。

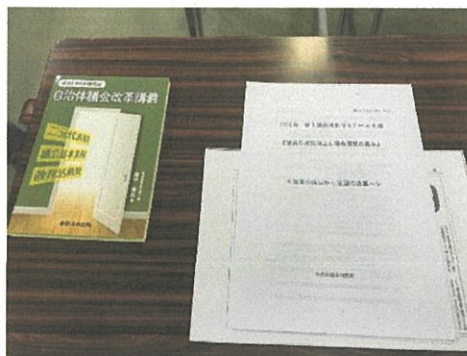
その他、監視機能の強化では一般質問の反映と充実、一般質問をどう捉えるかは重要であり一人の議員個人の問題ではなく、議会としてどう考えるかの問題についてポイントアドバイス等

○受講しての所感○

令和6年1月29日（月）に受講いたしました。

議会の役割・機能とは？当選し、そろそろ1年が経過する議員生活ですが、分からないことが沢山あります。本来の議会とは？議員とは？もやもやする1年でした。しかし、今回の講演を受講し議会では何を運営するのかまた、議員とは市民の声を民意反映するのはもちろんですが、どのように反映するのか？がわかる内容の講義でした。政策向上のポイントを学び土浦市政へ何ができるのか！実感できた講演でした。今後も、このような機会（講演・勉強）学びがあれば積極的に参加し、市政に活用そして市民の声を届けられるようにチャレンジしていきたいと思います。

以上



郁政会

土浦市議会議員 滝田賢治